

# 近代英語協会ニュースレター

2019年(令和元年)9月9日

近代英語協会事務局分室

〒722-8506 広島県尾道市久山田町 1600 番地 2

尾道市立大学芸術文化学部平山研究室内

協会ホームページ <http://www.modernenglish.jp/html>

電話: 0848-22-8311 (代表番号)

年会費振替口座 00810-9-5821

## 1 第36回大会の報告

去る6月29日(土)に、明治大学において、第36回大会を開催いたしました。まず、明治大学教授の柴崎礼士郎先生より開催校のご挨拶を頂き、続いてポライトネスに関するシンポジウム、および4件の研究発表が行われました。そして、今回は講演として、京都府立大学名誉教授・本協会の元会長で顧問の米倉綽先生による「古英語から初期近代英語にかけての *dvandva* 複合語について」と題するご講演が行われました。発表者、講師、および司会者の皆様、有意義な知見をご開示いただき、ありがとうございました。ご参加いただいた会員の皆様には、熱心にご清聴いただき、誠にありがとうございました。

今大会の参加者数は94名でした。多くの皆様にご参加いただき、大変喜んでおります。50名の方が出席された懇親会では、諸々の話題に花が咲き、瞬く間に90分が過ぎ行きました。どうか会員の皆様には、次回も万障お繰り合わせの上ご出席を賜りますようよろしくお願い申し上げます。なお、年度別参加者数は次の通りです。

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
大会	約 80	72	85	79	84	83	92	84	85	94	94
懇親会	25	39	38	40	39	40	48	42	44	50	50



左から、シンポジウムディスカッサントの滝浦真人先生、講師の阿部公彦先生、司会・講師の椎名美智先生



米倉綽先生による講演

## 2 第37回大会について

次回大会は、2020年6月27日(土)、愛知県名古屋市の南山大学において開催を予定しております。特別講演は、ドイツ連邦共和国フライブルク大学の Christian Mair 教授に、近代英語を射程に含め、形態・統語変化を軸にお話しいただく予定です。また、シンポジウムについては検討中ですので、次回のニュースレターでお知らせいたします。

個人研究発表の締め切りは 2020年1月31日(金) です。発表をご希望の方は、(a) 発表題目と300字程度の要旨、(b) 氏名・所属・職位・略歴・連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)・**大会発表助成金希望の有無(※参照)**を別文書として作成し、下記の(ア)、(イ)いずれかの方法でご応募ください。

なお、本協会の趣旨により、発表内容は近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資するものとしてください。

(ア) 電子メールによる応募

- ・ (a) MSWord 文書、及びその pdf. ファイルを添付
- ・ (b) MSWord 文書のみ

宛先 m-maeda@dpc.agu.ac.jp

(イ) 郵送による応募

- ・ (ア) の(a)又は(b)を入れたフロッピーディスクまたは CD-R
- ・ 打ち出し原稿

宛先 〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池 12

愛知学院大学文学部 前田満

### ※ 大会発表助成金制度について

本協会では、大会参加への費用を軽減し、若手研究者を中心に大会発表を奨励するため、大会発表助成金制度を設けております。助成対象者は、発表を行う大学院生・常勤職のない会員（発表を行う年の4月1日時点で37歳以下または修士号取得後10年以内で、所属機関等より大会会場への交通費の補助を受けていない者）といたします。また、助成金額は、自宅から大会会場までの国内交通費（往復）とし、交通費の計算は協会事務局が行います。なお、申請方法は、大会発表の受理後に、申込用紙（発表応募時に希望を明記）に詳細を記入し、事務局に提出頂きます。多くの発表の応募をお待ちしております。

## 3 新会長、および新事務局体制について

菊池繁夫会長の退任に伴い、理事会において厳正なる投票を行った結果、第8代会長として中村不二夫先生（愛知県立大学教授）が選出され、総会において承認されました。また、後日新会長の指名により、新事務局長として前田満先生（愛知学院大学教授）が、新財務として横越梓先生（名古屋工業大学准教授）が、新編集幹事として鈴木大介先生（摂南大学講師）と船田佐央子先生（福岡大学講師）（五十音順）が、新 IT 管理者として柳朋宏先生（中部大学教授）が就任されることになりました。なお、監事は岡崎正男先生（茨城大学教授）に引き続きお願いすることとなりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 4 理事の交替について

2020年3月31日をもって、縄田裕幸先生（島根大学教授）と柳朋宏先生（中部大学教授）（五十音順）の2名の理事が任期を満了して退任されます。長きに渡り協会の発展にご尽力頂き、誠に有り難うございました。なお、新理事として、大村光弘先生（静岡大学教授）と椎名美智先生（法政大学教授）（五十音順）が就任されます。任期は、2020年4月1日～2024年3月31日の2期4年です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 5 『近代英語研究』 第35号の発行について

第35号は予定どおり刊行され、大会ご出席の会員の方々には当日お渡しいたしました。当日ご欠席の会員の方々には、このニューズレターとともに同封いたしました。大会ご出席の会員の方で、もしお受取になっていない方がいらっしゃいましたら、お手数ではございますが、新事務局長の前田先生までお知らせください。改めて送付させていただきます。

尚、第35号には特別寄稿2編が掲載されております。御多忙なスケジュールを抱えておられるにもかかわらず、御寄稿を御快諾いただきました David Crystal 先生（Honorary Professor of Linguistics, University of Bangor）と豊田昌倫先生（近代英語協会元会長、顧問、京都大学名誉教授、関西外国語大学名誉教授）には、心より御礼申し上げます。

## 6 『近代英語研究』 第36号の原稿募集について

本協会では、毎年1回発行の機関誌『近代英語研究』に掲載する原稿を募集しています。近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資する内容の論文、および研究ノートの原稿をお待ちしております。奮ってご応募ください。審査は匿名で行われます。

投稿規定、投稿要領については、第35号の巻末、または協会ホームページ左下「協会出版物」の中の「投稿規定・書式見本・執筆者情報ファイル」をご覧ください。第36号より、「投稿規定」に新たに補足説明が追加され、同じく、「執筆者情報ファイル」には記載事項に変更点がございますので、特にご注意ください。

第36号（2020年6月発行）の投稿締め切りは2019年9月15日（日）となっております。ご投稿の際は電子媒体

のみをご提出ください（第 35 号より、ご投稿の際の紙媒体の郵送を廃止しております）。ご提出は必ずメール添付にて現編集幹事（坂内宏行：sme.meajapan@gmail.com）までお願いいたします。

なお、英語論文に関して、英語を母語としない投稿者は、投稿前に必ずネイティブ・スピーカーによる原稿のチェックを受けた上でご応募ください。また、他の学会誌への二重投稿はお控えください。

## 7 近代英語協会最優秀新人賞ならびに優秀学術奨励賞の選考結果について

本年度は、残念ながら応募者がございませんでした。次年度号での多くの応募者を心よりお待ちしております。

なお、賞には、最優秀新人賞と優秀学術奨励賞の 2 種類があります。若手による当該年度の掲載論文の中から、前者は特に秀でている論文に、後者は、最優秀新人賞には至らないが将来性を感じさせ優れていると評価された論文に与えられます。最優秀新人賞には表彰状と記念品が、優秀学術奨励賞には表彰状が授与され、その栄誉が讃えられます。

選考対象は、「協会誌への掲載が可となった、投稿締切日時時点で 37 歳以下の、または修士号取得後 10 年以内の執筆者による論文のうち、「原稿応募時に「執筆者情報ファイル」において賞の選考を希望する意思が表明されていた論文」（選考規程第 2 条より）です。選考希望の意思表示のため、論文投稿の際、「執筆者情報ファイル」内の項目 3 の該当欄に「○」をご記入ください。

## 8 『近代英語研究』掲載論考の転載（および刊行）許可申請手順について

『近代英語研究』に掲載済みの全ての論考の著作権につきましては本協会に属することをご理解いただきたいと思います。掲載済み論考を著者の方がご自身の学位論文へ転載を希望される場合、および、その論考が転載された学位論文の刊行を希望される場合もあるかと存じます。そのような場合につきましては、編集幹事宛に所定の許可願をご提出いただくことで、協会から許可書を発行させていただくことになりました。ご希望の方には申請書をお送りいたしますので、編集幹事（鈴木・船田）まで E メールにてご連絡をお願いいたします。

## 9 『近代英語研究』掲載論考の、研究機関（大学等）リポジトリへの登録について

上記の通り、『近代英語研究』に掲載済みの全ての論考の著作権につきましては本協会に属することをご理解いただきたいと思います。掲載済み論考を著者の方が研究機関（大学等）リポジトリへの登録を希望される場合もあるかと存じます。その場合につきましては、協会誌の発行の 1 年後から登録を可能とすることになりましたので、登録する前に編集幹事（鈴木・船田）まで、ご相談のご連絡をお願いいたします。

## 10 『近代英語研究』電子アーカイブ化

J-STAGE（独立行政法人科学技術振興機構）に、『近代英語研究』が電子アーカイブ化されております。パソコン等でサイトにアクセスすると、創刊号から第 25 号（2009 年）までの論考を、現在ご参照いただけます。近代英語協会ホームページ<<http://www.modernenglish.jp/index.html>>左下の「協会出版物」からのリンクが便利です。

なお、第 26 号（2010 年）以降の論考については、現在掲載の準備を行っております。いましばらくお待ちください。また、『近代英語研究』の冊子と同様に、すべての著作権は本協会に帰属することをご了解いただきたく存じます。

## 11 ホームページの図書紹介欄について

会員の皆様が発行された文献を本協会のホームページでご紹介いたします。自薦、他薦は問いません（他薦の場合は著者の了承を得てください）。紹介されたい著書（翻訳本も可）のタイトル、表紙の写真、および紹介文（800 字程度まで）を添付し、IT 管理者の柳朋宏先生まで電子メールでお送りください。なお、書籍の実物の事務局への送付はお控えください。

## 12 会費納入のお願い

本年度大会の資料をお届けした 5 月下旬、会員お一人お一人に過去 3 年間の会費納入の記録を記した紙を同封いたしました。どうか、いま一度ご確認ください、納入漏れのないよう今年度中に請求額全額をお振り込みいただきますようお願い申し上げます。協会の円滑な運営のため、ご協力ください。なお、3 年間未納の場合は、規定により退会となりますのでご注意ください。

## 13 終身会員制度の導入について

今年度より、終身会員制度を開始いたしました。申込資格は次の(1)、(2)のいずれかとなります。

- (1) 66歳以上、または当該年度中に66歳になる会員で、過去10年間会費を全納した会員
- (2) 顧問として承認された会員

なお、申請の際には、所定の申請書を提出し、終身会費3万円を払ってください。申請用紙、ならびに払込用紙は事務局長（前田）までご請求ください。申請された年度より年会費は不要となります。また、終身会員は大会の懇親会に無料で参加できることといたします。

## 14 所属、および連絡先通知のお願い

所属、および連絡先（住所、Eメールアドレス等）に変更があった場合は、速やかに事務局長（前田）までお知らせください。学生会員の方が学生の身分を終えられた場合も、会員種別が「学生会員」から「一般会員」へ変更となりますので、お知らせください。ご通知の際は、できる限りEメールアドレスを添えてください。

## 15 離任の挨拶

本年、6月に開催されました近代英語協会理事会におきまして、次期会長として中村不二夫先生（愛知県立大学）が就任されることが決まり、私はこの第36回大会をもちまして、会長職を終えることになりました。この4年間、会員の皆様には私共事務局を励まし支えていただき心よりお礼申し上げます。そしてその事務局を運営していただきました、事務局長の平山直樹先生、財務の山東資子先生、編集幹事の坂内宏行先生、そしてIT管理者であり理事の川端朋広先生には学会運営に関しまして、多大なご尽力を賜りました。心より感謝申し上げます。また山田宣夫先生、岡崎正男先生には監事をしていただきました。心よりお礼申し上げます。

この10月より、中村新会長の下で、事務局長が前田満先生（愛知学院大学）、財務が横越梓先生（名古屋工業大学）、編集幹事が船田佐央子先生（福岡大学）と鈴木大介先生（摂南大学）の二人体制となり、IT管理者が柳朋宏先生（中部大学）で、新事務局が発足いたします。本協会は1983年5月に荒木一雄先生、河井迪男先生、宇賀治正朋先生の3氏が発起人となって、わが国における近代英語研究の発展を期して設立されました。この歴史ある協会をこの新事務局が率いてくださいます。これまでと相変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。学会の更なる発展を祈念しつつ、退任の挨拶とさせていただきます。

令和元年9月30日  
会長 菊池繁夫

## 16 事務局より

菊池繁夫先生を会長とする事務局の4年の任期が、この9月末で満了となります。これまで会員の皆様に快適な活動の場を提供することを念頭に置いて、事務局員一同、仕事に取り組んでまいりました。私自身は、なかなか要領を得ず、ご不便をおかけしたこともありました。皆様のご協力により、また、会長をはじめ事務局の先生方にも助けられ、なんとか任務を終えることができました。特に、運営させていただいた計4回の大会では、各開催校の先生方にはご心配とご迷惑をおかけいたしました。お詫びを申し上げるとともに、お礼を申し上げます。

さて、この10月からは、中村不二夫先生を会長とする新事務局が始まります。会員の皆様には、これからも事務局の運営にご理解、ご協力いただきたいと思います。

なお、協会に関するお問い合わせとご連絡は下記の新事務局までお願いいたします。今後とも何卒よろしく願い申し上げます。

事務局長 平山直樹

- 協会誌について  
鈴木大介・船田佐央子（五十音順）（編集幹事共通：mode.assoc@gmail.com）
- ホームページについて（会員の出版された図書紹介もお寄せください）  
柳朋宏（※ IT管理者の連絡先は後日ホームページ上に掲載予定）
- その他全般について  
前田満（m-maeda@dpc.agu.ac.jp）